

お申込みについて

申込期間

大学コンソーシアム京都に加盟する大学・短期大学の方を対象に、先行申込期間を設けています。先行申込期間中は、優先定員までの受付となります。

加盟大学・短期大学の方 2022年 9/1(木)10:00 ~ 10/7(金)17:00

上記以外の方 2022年 9/9(金)10:00 ~ 10/7(金)17:00

申込方法

事前 WEB 申込

<https://www.consortium.or.jp/project/sd/forum>

申込はこちらから



- 本フォーラムは事前申込制となっております。申込期間外およびフォーラム当日の参加申込受付は行っていません。
- 基調講演へのお申込は必須となります。分科会へのお申込は、いずれか1つの分科会をお選びください。

STEP 1 WEB からお申込み (先着順)

- ① 上記URLもしくはQRコードから、お申込画面へ進み、メールアドレスを入力の上、送信してください。
 - ② 「参加申込みフォーム」のURLをお送りいたしますので、メールに記載のURLにアクセスし、画面の指示に従って申込手続きを行ってください。
- ※「参加申込みフォーム」URL通知メールが届かない場合は、メールアドレス誤入力の可能性がございます。
その場合は、お手数ですが、「メールアドレス確認フォーム」にメールアドレスを再入力・再送信してください。

STEP 2 申込完了メールの受信

申込手続き完了後、申込者に「申込完了メール」をお送りいたします。
※翌日になっても「申込完了メール」が届かない場合は、お問い合わせください。

STEP 3 参加費のお支払い 参加費支払期限：2022年10月15日(土)

申込手続き完了後、郵送にて払込票(請求書)をお送りいたします。期日までに、最寄りのコンビニエンスストアで参加費をお支払いください。
※払込票の取り扱い可能店は払込票の裏面に記載されています。銀行などの金融機関ではお支払いできませんのでご注意ください。

STEP 4 「事前公開資料および Zoom 入室方法のご案内」メールの受信

特設WEBサイトより事前公開資料をダウンロードいただけます。
また、当日のZoom入室方法につきましても、特設WEBサイトにてご案内いたします。特設WEBサイトへの接続方法は、参加費の支払手続きが完了した方へのみ、10月21日(金)以降に参加者欄記載のメールアドレスにお送りいたします。

STEP 5 Zoomから参加(当日)

当日は特設WEBサイトからアクセスいただき、ご参加ください。

参加費について

所属	区分	参加費
加盟 大学・短期大学	教職員	1,000 円
非加盟 大学・短期大学 その他団体・企業等	教職員・一般	4,000 円

- 開催中止の場合を除いては、理由の如何にかかわらず、参加費の払い戻しはいたしかねます。
- 申込手続きを完了後は、申込内容の変更はできませんので、ご注意ください。
- 支払期限は、2022年10月15日(土)です。期日までに支払手続きが完了しない場合は、参加の意思が無いものと判断し、申込を無効とします。
所属・区分の入力不備により、参加費を多く支払われても、返金できませんので、十分にご注意ください。なお、参加費が不足している場合は、追って不足分を請求させていただきます。

注意事項

- ・情報端末(PC推奨)は、参加者ご自身でご準備いただき、安定したインターネット通信環境より、ご参加ください。
- ・Zoomアプリケーションのインストールを推奨いたします。ウェブブラウザからの接続も可能ですが、機能が制限される場合があります。また、すでにインストールされている方は、最新のバージョンにアップデートをお願いいたします。
- ・参加者の機材・環境等のトラブルは、事務局では対応いたしかねます。
- ・参加者の通信環境やアプリケーション等の不具合により、ご視聴いただけない場合は、大学コンソーシアム京都では責任を負いかねます。

お問い合わせ先
教育開発事業部 SD フォーラム事務局
〒600-8216 京都市下京区西洞院通塩小路下るキャンパスプラザ京都内
TEL : 075-353-9163 E-mail : sd@consortium.or.jp
窓口受付時間 : 9:00 ~ 17:00 (日、月を除く)

主催  公益財団法人 大学コンソーシアム京都
The Consortium of Universities in Kyoto

2022年度 第20回SDフォーラム

2022年 10/30(日) 10:00~16:15

◎ 申込期間・参加費

加盟大学・短期大学の方

2022年 9/1(木) 10:00 ~ 10/7(金) 17:00 1,000円

上記以外の方

2022年 9/9(金)10:00 ~ 10/7(金) 17:00 4,000円

◎ 基調講演 各講演のあと、講師による対談を行います

- 講演時間 10:00~12:00
- Zoomウェビナー
- 定員 1,000名

講演テーマ1 **社会に支持される大学と職員の役割**

講師 吉武 博通 氏 (情報・システム研究機構監事、東京家政学院理事長、筑波大学名誉教授)

講演テーマ2 **大学職員の現状・課題・展望**

講師 両角 亜希子 氏 (東京大学大学院教育学研究科 教授)

◎ 分科会

- 講演時間 13:30~15:00
- Zoomミーティング
- 定員 各270名(加盟校優先定員 各160名)

分科会 1

講演テーマ **大学における戦略の意義と立案・推進のあり方**

講師 吉武 博通 氏 (情報・システム研究機構監事、東京家政学院理事長、筑波大学名誉教授)

分科会 2

講演テーマ **大学職員の未来を彩る最先端キャリア開発
~「プロティアン・キャリア」で大学における人的資本最大化~**

講師 有山 徹 氏 (一般社団法人プロティアン・キャリア協会 代表理事)

分科会 3

講演テーマ **探究の時代における大学組織とは?
~高校生1万人に届ける「ディスカバ!」の事例から~**

講師 今村 亮 氏 (桜美林大学 入学部 高大連携コーディネーター)

◎ 情報交換会

- 講演時間 15:15~16:15
- Zoomミーティング
- 定員 300名

ガバナンス改革と 大学職員の役割

オンライン開催 (Zoom)



吉武 博通氏
情報・システム研究機構監事
東京家政学院理事長
筑波大学名誉教授

経歴: 新日本製鐵株式会社にて、経営・組織改革などに携わった後、筑波大学社会工学系教授、学長特別補佐、理事・副学長、大学研究センター長、東京都立大学法人理事などを経て、2020年より現職。2005年よりリクルート『カレッジマネジメント』に「大学を強くする」を連載中。



両角 亜希子氏
東京大学大学院教育学研究科 教授

経歴: 慶應義塾大学環境情報学部卒業、東京大学大学院教育学研究科博士課程修了、博士(教育学)。産業技術総合研究所技術と社会研究センター特別研究員、東京大学大学院総合教育研究センター助手、助教、東京大学大学院教育学研究科講師、准教授を経て2021年より現職。主な著書に『日本の大学経営-自律的・協働的改革をめざして』(単著、東信堂、2020)、『学長リーダーシップの条件』(編著、東信堂、2019)など。

対談

● 10:10 ~ 10:40 講演テーマ1 社会に支持される大学と職員の役割 吉武 博通氏

大学は改革を求められ続け、今後その傾向がさらに強まるだけでなく、変革の速度が問われることになるだろう。そして、社会の支持を得られない大学の淘汰が進むだろう。このような認識の下、これまでの改革を振り返り、積み残された課題の本質と構造を検討し、それらを克服して、社会に支持される大学として発展していくために何が必要かを明らかにした上で、変革を主導する職員が如何なる役割を果たすべきかについて、共に考えてみたい。

● 10:40 ~ 11:10 講演テーマ2 大学職員の現状・課題・展望 両角 亜希子氏

大学経営の高度化が求められる中で、職員の役割への期待はますます高まっています。しかし、東京大学が行った全国大学職員調査の結果によれば、業務が多忙化する中で、現場では期待される方向での変化は十分に起きていないようにも見えます。こうした結果をふまえた上で、各現場では何をどのように変革していけばよいのでしょうか。実証研究の結果をご紹介します。これからの職員のあり方について共に考える機会にしたいと思います。

— 11:10 ~ 11:20 休憩 —

● 11:20 ~ 12:00 対談

録画映像のオンデマンド配信について

- 基調講演・分科会では、下記期間で録画映像のオンデマンド配信を予定しております。
配信期間: 2022年11月11日(金) ~ 11月30日(水)
- 配信開始日になりましたら、申込企画の視聴方法をメールにてご案内いたします。
- オンデマンド配信は、回線トラブル等により、当日視聴不可となった場合の代替措置として提供いたします。申込されていない分科会の録画は視聴いただけません。
※不測の事態により、録画ができず、後日オンデマンド配信の提供ができない場合があります。参加費の払い戻しはいたしかねますので、予めご了承ください。
※録画実施時間内で、参加者の方がご発言等された場合、その映像・音声は録画に含まれますので、予めご了承ください。
※参加者ご自身での録画・撮影・録音はご遠慮ください。

分科会 1

講演テーマ 大学における戦略の意義と立案・推進のあり方

講師 吉武 博通氏 (情報・システム研究機構監事、東京家政学院理事長、筑波大学名誉教授)

講演概要: 想定を上回る速度で進む少子化により、2040年の18歳人口はブランドデザイン答申が想定した88万人を大きく下回る80万人水準になる見通しである。その一方で、人的資本の強化やイノベーションの創出など、大学に対する期待・要請は増しつつある。大学には、これらの現実を直視した上で、目指す将来像とそこに至る道筋を明確にし、必要な変革を迅速に進めることが強く求められている。戦略とは何かをあらためて考え、戦略の創出と推進のために何が必要か、共に考えてみたい。

経歴: 新日本製鐵株式会社にて、経営・組織改革などに携わった後、筑波大学社会工学系教授、学長特別補佐、理事・副学長、大学研究センター長、東京都立大学法人理事などを経て、2020年より現職。2005年よりリクルート『カレッジマネジメント』に「大学を強くする」を連載中。

分科会 2

講演テーマ 大学職員の未来を彩る最先端キャリア開発 ~「プロティアン・キャリア」で大学における人的資本最大化~

講師 有山 徹氏 (一般社団法人プロティアン・キャリア協会 代表理事)

講演概要: VUCAやコロナ禍といった予測できない変化の中、大学もまた教育、研究、学生支援のあり方を常に大きな変化の可能性のあるものとして捉えることが寛容である。そのとき、大学職員自身が、環境変化を機敏に捉え、変化に対し自律的に対応できることが望ましい。このような自律型職員として活躍していくための一つの要素として話題となっているキャリア自律の最先端知見「プロティアン・キャリア」の考え方に触れながら、大学と自身のキャリアを共により良くするための道を探っていく。

経歴: 2000年に早稲田大学卒業、大手メーカーに就職後、経営コンサルティング会社や事業会社の経営企画で組織開発等の数多くのプロジェクトを推進、早稲田大学大学院MBA/キャリアコンサルタント。2019年7月起業し4designs株式会社設立。2020年3月法政大学キャリアデザイン学部田中研之輔教授と共同で一般社団法人プロティアン・キャリア協会を設立。

分科会 3

講演テーマ 探究の時代における大学組織とは? ~高校生1万人に届ける「ディスカバ!」の事例から~

講師 今村 亮氏 (桜美林大学 入学部 高大連携コーディネーター)

講演概要: 「探究」とは、すなわち自らの問いから始まる学びです。脱・答え合わせ教育と言えるでしょう。高等学校が手さぐりで探究学習の導入を進める中、「ディスカバ!」は大学のリソースでそれを支援する事例のひとつです。激変の時代で「価値ある高大連携」を実現するため、大学組織にはどのようなマインドセットが必要なのでしょう? 事例をもとに考えましょう。

経歴: 1982年熊本市生まれ。凸版印刷株式会社を経てNPOカタリバに入職し、ディレクターとして多数の教育事業創出を手がける。2019年より現職。文京区青少年プラザb-lab館長、文部科学省熟識協働員、岐阜県教育ビジョン検討委員会委員を歴任。2022年現在、慶應義塾大学非常勤講師、認定NPO法人カタリバパートナー、中野区区民公益活動推進協議会委員を兼務。共著「本気の教育改革論」(学事出版)



SDフォーラム初のオンライン情報交換会を開催いたします! 大学を越えての、意見交換・業務の相談・知り合いづくり... などなど自由に交流いただける場とします。基調講演、分科会の講師も参加しますので、さらにお話を伺うことも可能です。録画は実施いたしませんので、お気軽にお申込ください!